

2021年4月28日

会社名 中越パルプ工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 植松 久
 (コード番号 3877 東証第1部)
 問合せ先 管理部長 秋永 吉男
 (TEL. 0766-26-2404)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向を踏まえ、2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結・個別業績予想及び配当予想の修正について、お知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

1. 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	80,000	△1,450	△1,600	△2,100	△157.29
今回修正予想(B)	81,900	△400	△400	△1,050	△78.65
増減額(B-A)	1,900	1,050	1,200	1,050	
増減率(%)	2.4	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	95,140	2,057	1,985	919	68.85

2021年3月期通期個別業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	75,000	△1,600	△1,700	△2,200	△164.78
今回修正予想(B)	76,500	△650	△650	△1,200	△89.88
増減額(B-A)	1,500	950	1,050	1,000	
増減率(%)	2.0	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	89,140	1,633	1,596	654	49.00

(業績予想修正の理由)

2020年11月10日公表の2021年3月期の業績見通しにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動の落込みは続くものと想定しておりましたが、下期後半は景気回復に期待が高まる状況のなか、需要の裾野が広い非塗工紙を中心に想定以上の販売数量を確保し、売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。

利益面では、販売数量増加に伴い生産設備の稼働率が向上したことや、工場で取り組みを続けておりますコスト削減等による原価低減を推し進めた結果、前回発表しております損失額は圧縮される見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年8月28日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想				0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	25.00	—	25.00	50.00

(配当予想修正の理由)

当社は、株主価値と企業価値の持続的向上を目指し、業績の状況や企業体質の強化ならびに今後の事業展開等を勘案しながら十分な株主資本の水準を維持するとともに、株主各位に対する利益還元のための安定配当の実施を基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて紙の需要が大きく減退し厳しい収益状況にあることから、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げます。可能な限り早期に復配ができるよう努めるとともに、中長期的な企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上